

2015年度

学校だより 第41号

2016 (平成27年) 年 3月5日

ヒューストン日本語補習校

いよいよ卒業式

平成27年度も、あと1回の授業日を残すのみとなりました。これまで、子どもたちは現地校での学びと両立させ、補習校の学習に励んできました。苦しいこともあったと思いますが、よく頑張ってきました。

いよいよ来週は卒園・卒業式です。卒園児や卒業生たちは、少ない機会を活用して式の練習をしています。また、卒業文集などにも取り組んでいます。

どの子もこれまでの頑張りを自信にここを巣立ち、胸を張って次の段階に歩を進めてほしいと思います。

○卒園証書授与式

9:15~10:05

○卒業証書授与式

10:20~11:35

○退任式

11:35~11:50

○修了式・離任式

12:40~13:05

卒業生からのメッセージ

昨年度の卒業生の中山君から、うれしいお便りが届いています。ご紹介します。



中山英明 (2015年度卒業生)

横浜国立大学 理工学部 建築都市・環境系学科 都市基盤教育プログラム

私は小学3年生から高校卒業まで約10年間ヒューストンに滞在しました。現地校はもちろん、補習校にも10年通学していました。平日は現地校、休みと思いきや土曜に補習校があったので初めのうちは慣れないものでした。毎週金曜日にまとめて補習校の宿題を終わらせた辛い思い出もありました。しかし、補習校に通えた自分は恵まれていると思いました。アメリカでも日本語で授業が受けられることはそうそう無いと思います。私は将来、日本の都市開発に取り組みたいと考えていたので、まだ日本の大学に進学できるチャンスがあるのではないかと思います。学年が上がるにつれ現地校の勉強も大変になりましたが、それでも私は諦めず補習校に通いました。日本語の勉強以外にもボランティア活動で社交性を高める機会を作ったり、同期から大学の情報を収集したり、気晴らしに放課後のソフトボールに参加するなど、自分に極度のプレッシャーをかけず受験の準備ができました。

これから日本の大学受験を控える皆さんへ、受験は学力や知識だけで受かるとはそうとも限りません。帰国生入試では学科試験だけでなく面接もあるので、会話能力や、話のネタ(特に自分が興味を持っていること)を作っておくと有利になると思います。

また、理系学部に行きたいと思っても文系より難しいからと妥協することは、一生の後悔につながると思います。確かに理系学部の入試は数学をはじめ、理科系や英語、小論文と、文系より圧倒的に科目が多いです。しかし、自分の興味の無い学部に入ったとしても大抵挫折してしまうと考えられます。私は理系で日本の予備校では猛勉強し、想像以上に大変でしたが、そのお陰で第一志望の大学・学部合格したので、達成感を味わえました。受験する大学・学部は人それぞれ異なりますが、どれも努力あるのみです。

私は大学受験を終え一件落着ですが、時は待たず春から大学が始まり色々慌しくなると思います。受験を控えている皆さん、これから勝負どころです、健闘を祈ります。良い子の皆さん、引き続き現地校と補習校の勉強頑張ってください。お互い頑張りましょう!

【今後の予定】

3/5 通常授業 入園抽選予定 入学面接(二次)

3/12 卒園・卒業式、修了式、離任式

3/19 春休み 第1回職員会議

3/26 春休み

4/2 第1回授業日(在校生)

学籍 在籍数(3月5日現在) 489名

転出 小2C 藤田麻那、高2 藤田芽依

幼54名 小339名 中62名 高34名

◆パトロール当番予定表3月12日◆

~よろしくお願ひします~

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー	小1	1 大島 大和
AM2			2 木内 和奏
AM3			3 木下 由菜
AM4			4 坂本 修吾
AM5			5 高橋 陽太
AM6			6 土屋 祐貴
AM7			7 中村 栄太
★PM1	リーダー	小1	8 中村 光太郎
PM2			9 小西 沙來
PM3		10	松田 聡太
PM4		12	安川 侑吾
PM5		13	我妻 夏希
PM6		14	田中 智貴
PM7		16	米田 樹生

Japanese Language Supplementary School of Houston

Tel.281-531-6743 / Fax.281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel./ Fax.713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org

(文責 : 校長 山崎弘光)

